

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	環境先進都市推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	本市は、日本海に面する白砂青松の海岸線、緑豊かな山々、日本海に注ぐ多くの河川などの美しい自然環境に恵まれている。この豊かな自然環境を持続的に保全するため、市、事業者及び市民が一体となって環境保全活動に取り組む必要がある。また、「大量生産・大量消費・大量廃棄」を基調とした経済活動やライフスタイルを背景に、本市においても深刻な廃棄物問題に直面しており、環境への負担を低減させる取り組みが求められている。このような状況から、ごみの減量化と限りある資源の有効活用を図ることが必要である。 地域住民においても自治会、NPO等を通じ、環境保全や新エネルギーの導入、循環型社会の構築に関する取り組みが活発に行われており、住民ニーズは高い。						
プロジェクトの目的及び概要	美しい海と豊かな森林に包まれた良好な自然環境を守り育てるため、市民、事業者、行政の協働によって、この自然と共生する生活環境と循環型社会を築き、日本に誇れる環境先進都市の実現を目的とする。						
	総事業費（千円）	2,333,182	本年度事業費（千円）	210,051	交付金額（千円）	26,988	
プロジェクトを構成する事業の平成23年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	環境保全活動事業	交付対象事業	美しいふるさとづくり審議会を設置し、環境保全重点区域の監視活動や保護啓発を行う。		美しいふるさとづくり審議会を設置し、環境保全重点区域の監視活動や保護啓発を行った。		
	環境保全意識啓発事業	交付対象事業	自然観察会や環境学習の実施により、市民に環境保護意識の浸透を図る。		自然観察会（内山ブナ林観察会）や環境体験学習（水生生物調査）の実施により、市民に環境保護意識の浸透を図った。		
	環境基本計画推進事業	交付対象事業	環境基本計画を着実に推進するために、委員会を組織し、市民等への普及啓発のため環境学習を実施する。		環境基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の点検を行うため、環境基本計画推進委員会を開催した。		
	有機農業推進事業	交付対象事業	生物多様性を育む農業推進計画を推進するための講演会を開催する。		有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、堆肥及び生分解性マルチフィルム等資材の購入経費の支援を行った。		
	バイオガス発電施設整備事業	関連事業	再生可能エネルギーの導入を推進するため、バイオガス発電施設の設備整備を行う。		再生可能エネルギーの導入を推進するため、バイオガス発電施設の設備整備を行った。		
	メガソーラー誘致事業	関連事業	メガソーラー誘致のため、要望活動を行うとともに、関係機関等と協議や調整を行う。		メガソーラー誘致のため、要望活動を行うとともに、関係機関等と協議や調整を行った。		
	省エネ・グリーン化推進事業	関連事業	国の地域グリーンニューディール事業を活用し、公共施設等に太陽光発電設備等を設置する。		公共施設へ太陽光発電設備等の導入を図り市民への普及・啓発に努めた。（2件）		
	液肥製造施設整備事業	交付対象事業	生ごみから再資源化した液肥を市内農地で活用し、循環型農業を推進するため、液肥製造施設の設備整備を行う。		生ごみから再資源化した液肥を市内農地で活用し、循環型農業を推進するため、液肥製造施設の設備整備を行った。		
	地域バイオマス利活用促進事業	関連事業	市内の家庭や事業所から排出される生ごみの再資源化や液肥を活用した地域循環型農業を推進する。		生ごみの分別・収集方法の検討などをモデル的に実施し、液肥の活用に向けて、実証研究を行った。		
	峰山クリーンセンター整備事業	交付対象事業	発がん性が確認されているダイオキシン類の発生を最小限に抑えるため、焼却設備等を計画的に改修する。		発がん性が確認されているダイオキシン類の発生を最小限に抑えるため、焼却設備等を計画的に改修した。		
	網野最終処分場整備事業	交付対象事業	環境基準に適合した施設の維持管理をするため、機器の総合点検及び施設の改修工事を実施する。		環境基準に適合した施設の維持管理をするため、機器の総合点検及び施設の改修工事を実施した。		
	久美浜最終処分場整備事業	交付対象事業	環境基準に適合した施設の維持管理をするため、機器の総合点検及び施設の改修工事を実施する。		環境基準に適合した施設の維持管理をするため、機器の総合点検及び施設の改修工事を実施した。		
	し尿収集車整備事業	交付対象事業	老朽化した網野衛生センターのし尿収集車を更新する。		老朽化した網野衛生センターのし尿収集車（3t）を更新した。		
	網野衛生センター整備事業	交付対象事業	周辺環境に配慮した適正なし尿処理を行うため、施設の改修工事を実施する。		周辺環境に配慮した適正なし尿処理を行うため、施設の改修工事を実施した。		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		環境先進都市推進プロジェクト		実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
市町村 実施事業	竹野川衛生センター整備事業	交付対象事業	周辺環境に配慮した適正なし尿処理を行うため、施設の改修工事を実施する。				周辺環境に配慮した適正なし尿処理を行うため、施設の改修工事を実施した。		
	火葬場建設事業	交付対象事業	現在の3火葬場を統合し、新たな火葬場を建設する。				新たな火葬場を建設するため、建設予定地を特定し地権者交渉のための不動産鑑定を行った。		
住民 協働 事業	環境保全活動事業	交付対象事業	環境保全活動を行う市民団体等を支援する。				環境保全活動を行う美しいふるさとづくり条例環境保護団体及びはだしのコンサートを支援した。		
	環境低負荷型農業促進事業費補助金	交付対象事業	有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、有機肥料等の利用を支援する。				有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、有機肥料等の利用を支援した。（41件）		
	地域環境保全型農業推進事業費補助金	交付対象事業	有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、生分解性マルチ等の利用を支援する。				有機農業等の環境に配慮した農業を推進するため、生分解性マルチ等の利用を支援した。（26件）		
	小型風力発電システム設置補助金	関連事業	再生可能エネルギーの導入を推進するため、小型風力発電システムの設置に対し支援する。				小型風力発電システム設置の実績が無かった。		
	薪ストーブ・ペレットストーブ設置補助金	交付対象事業	二酸化炭素の排出量を抑制するため、化石燃料（石油、石炭など）にかわる薪等を使ったストーブの導入に対し支援する。				薪ストーブの設置に対し補助金を交付した。（5件）		
	古紙回収団体補助金	交付対象事業	限りある資源の有効活用を進めるため、古紙回収団体のリサイクル活動を支援する。				限りある資源の有効活用を進めるため、古紙回収団体のリサイクル活動を支援した。（184件）		
	廃棄物減量等協力謝金	交付対象事業	自治会の協力によりステーションでの分別収集の指導・啓発を実施し、ごみの減量化に努める。				自治会の協力によりステーション（412か所）での分別収集の指導・啓発を実施し、ごみの減量化に努めた。		
住民が 取り組む 事業	竹野川クリーン大作戦事業	関連事業	ふるさと自然を守るため、カヌーやボートに乗って川を清掃する。						
	仲禅寺生命の里写真コンサート開催事業	関連事業	人と自然の共生を訴える写真展示とコンサートを開催する。また、同地区に生息する希少種のモリアオガエルの観察会も開催する。						
	川のがっこう野間（山、人、海を結ぶ命の川再生事業）	関連事業	大学生などの都市住民の交流を兼ねた鮎の放流、無農薬米の栽培、椎茸原木伐採等里山整備等実践活動を行う。						
	住民参加の地域美化活動による里山再生事業	関連事業	放置竹林の整備、桜・つつじの植栽による、住民の憩いの場となる手作りの城山公園を整備する。						
	環境美化事業	関連事業	荒廃した土地への都市ボランティアグループとの連携による花の植栽を実施する。						
	地域奉仕体験学習峰山クリーンキャンペーン	関連事業	年に1回、全校生徒が参加して、峰山町内の美化活動を行う。						
	コウノトリの舞うまちづくり事業	関連事業	農業被害を受けた久美浜町の農家を中心となり、減農薬農業に取り組み、コウノトリのすむ里づくりを行う。						
	次代へ残す白砂青松保全事業	関連事業	激増する松枯木の伐採及び松の植林など白砂青松の保全活動に取り組む。						
	駒返しの滝水力発電所運営事業	関連事業	不法投棄防止と滝のPRのために設置した急斜面と谷水を活かした小規模水力発電所を運営する。						
	生ごみ等未利用資源地域循環プロジェクト	関連事業	生ごみ等の未利用資源の活用における課題整理と持続可能な地域循環の仕組みを検証し、行政に提言する。						

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		環境先進都市推進プロジェクト		実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
	中山間林道、農道環境保全活動事業	関連事業	都市ボランティアグループとの連携により、林道、農道の整備補修を行い、整備により発生する竹を竹炭やチップ化して有機堆肥を生産する。						
成果指標①	成果指標の目標数値	京丹後市美しいふるさとづくり条例による重点区域数 H22 4か所→H26 10か所			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		4か所		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	現状維持だが平成26年度に向け増加を見込む。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標②	成果指標の目標数値	はだしのコンサート来場者数 H22 約2,000人→H26 現状維持又は増加			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		約2,000人		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	現状維持					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標③	成果指標の目標数値	環境保全意識啓発事業参加者数 H22 160人→H26 240人			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		125人		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	全国星空継続観察（スターウォッチング）が悪天候により中止になったため。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標④	成果指標の目標数値	行政のみならず事業者及び市民が一体となった環境保全活動の拡大をめざす			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)				
	成果指標の達成状況	－	(左の理由)						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		
成果指標⑤	成果指標の目標数値	薪ストーブ、ペレットストーブ設置件数 H22 18件→H26 80件			成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		23件		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	薪ストーブ・ペレットストーブ設置補助金の周知による。					
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)				(時期)		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		環境先進都市推進プロジェクト			実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
成果指標⑥	成果指標の目標数値	小型風力発電システム設置件数 H22 0件→H26 4件				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		0件		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	小型風力発電システムが高額なため中々設置にまで至らないが、環境に対する意識啓発を行い、地球温暖化防止対策として今後も自然エネルギーを推進する。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標⑦	成果指標の目標数値	年間バイオガス発電量 H22 1,108mWh→H26 3,663mWh				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		730mWh		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	原水槽の経年劣化による不具合により、メタン発酵槽へ原料を直送しており、発電効率が減少しているため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標⑧	成果指標の目標数値	廃棄物系バイオマス利用率及び未利用バイオマス利用率の向上をめざす				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)				
	成果指標の達成状況	—	(左の理由)							
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標⑨	成果指標の目標数値	古紙等のリサイクル率 H22 12%→H26 25%				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		14.1%		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	リサイクル意識啓発により、古紙類の減量に取り組んだため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標⑩	成果指標の目標数値	液肥利用量 H23 (9月時点) 1,200トン→H26 10,000トン				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		1,845トン		
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	液肥利用の実証モデルにより、液肥の有効性を確認するとともに、農家の液肥に対する理解が進んだため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名		環境先進都市推進プロジェクト			実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
成果指標 ⑪	成果指標の目標数値	峰山クリーンセンター焼却量及びリサイクル率 H22 16,619トン、19.2%→H26 16,795トン、26.0%				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		16,904トン、18.4%		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	ごみの減量化及びリサイクルの推進を図っているが、年々ごみ自体が増大しているため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標 ⑫	成果指標の目標数値	最終処分場埋立量（市内4施設全体） H22 7,273トン→H26 4,970トン				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		8,300トン		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	火災、豪雨災害瓦礫などの埋め立てごみが増加したため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標 ⑬	成果指標の目標数値	し尿及び浄化槽汚泥処理量（網野衛生センター・竹野川衛生センター） H22 35,256k l→H23 31,689k l				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		35,435k l		
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	簡易水洗化等により汲み取り量が増加したため。						
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
成果指標 ⑭	成果指標の目標数値	平成26年度中における新火葬場の供用開始をめざす ＜参考＞火葬件数 H22 850件→H42（想定） 909件				成果指標の実績値 (平成24年3月31日時点)		878件		
	成果指標の達成状況	－	(左の理由)							
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期	(理由)						(時期)		
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果		環境保護区域のパトロールや分別収集の指導、古紙回収の取り組みを行うなど、豊かな自然環境を保全するため、市、事業者及び市民が一体となり環境保全活動やごみの減量、地域循環型農業の推進に取り組んだ。また、エコエネルギーセンターは生ごみを用いた有機物の肥料化（液肥）を推進するための拠点施設として稼働しており、平成21年度からモデル的に液肥散布を行っている。こうした先進的な取り組みを市内外に情報発信することで、環境に対する意識の高揚と実効性の向上が図れた。								
※未達成の場合も効果を記載すること		※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。								

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成23年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	環境先進都市推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	自然・環境	新規・継続の区分	新規
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果						
	府と市町村等との連携に資する成果						
	住民の自治意識を高める成果	市民団体による環境保全活動や古紙回収、市民協力による資源ごみの分別収集の徹底、生ごみから再資源化された液肥利用による循環型農業の推進、環境体験学習の開催など、市民自らが活動することにより循環型社会の実現に対する市民の意識が高まった。					
	リーディング・モデル成果	液肥製造施設において、食品廃棄物や生ごみを肥料や新エネルギーに再資源化する先進的な取り組みを実施することで、地球温暖化対策や資源循環の仕組みなどを実際に見て学ぶことのできる学習施設として活用できた。					
	広域的波及成果	イベント開催による環境啓発により、本市の豊かな自然と環境保全の取り組みを広く紹介できた。また、エコエネルギーセンターを中心とした市内のクリーンエネルギーや自然環境について学ぶエコツアーなどの実施により観光の振興を図ることができた。					
	行財政改革に資する成果	現清掃施設、し尿処理施設等の改修により適正稼動を維持することで、投資的経費やランニングコストを抑制できた。また、現在の3火葬場を統合し、新たな火葬場を建設することで、将来にわたる経常経費の抑制を図った。					
	その他の成果						

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。